

# 令和4年度 事業報告

社会福祉法人 みちのく福祉会  
法人本部

〒035-0011 青森県むつ市大字奥内字大室平 91-1  
電話 0175 (26) 2036 FAX 0175 (26) 2955

【HP】<http://michinokufukushikai.jp>



# 令和4年度を振り返って

## 【起こったこと】

- ・不適切事案の発生
- ・重大事故の発生
- ・事業収益性の悪化

## 【原因】

- ・役職級におけるマネジメント力不足
- ・人材育成における力不足
- ・事業環境の変化

令和3年度の反省では、コロナ禍ではありながらも「社会福祉法人」の役割、存在意義を確認し、職員全員で事業運営にあたることができたこと、していた。

しかし、障害福祉分野においては令和4年度秋に、利用者様に対する不適切事案を起こし、また職員の労働環境における安全措置を怠り、重大事故も発生させた。

令和4年度は、収益性の面でも令和3年度と比較した時に大きく数字は落ち込んでいる。原因は保育分野を中心に、子供に関係する事業領域において苦戦をしていることと、障害福祉分野では安定していた入所事業領域でも定員割れなどにより、減収傾向が急激に進んでいる。

工房歩みにおける不適切事案発生の原因については、施設内において当該ベテラン職員への（過度な安心感）から、その者を勤務中に一人にし、業務を行える体制・空間を作ってしまったこと。相互監視、職務上の牽制機能が働いていなかったことから起きたと考えられる。組織として、ルール上でも「セルフデベロップメントシステム（SDS）」のチェックシートによる虐待防止策が講じられていたにもかかわらず、形骸化されていた。

システム（仕組み）を構築しても、運用時の「なぜ？この仕組みがあるのか？」というところについて全職員で共有できていなければ、この仕組みは意味をなさない。職務遂行上、その仕事、動作などが「なぜ？行われなければならないのか？」という部分について理解することは、仕事を行う上で最も重要な部分であり、これまでもその重要性は説いてきた。しかし、その部分を軽視し、日常の中でその確認作業を怠っていたことは、施設管理者および全職員が怠慢であったといわざるを得ない。工房歩みに限ったことではなく、法人全体で「再発防止」のためには新たな視点が必要と考え、虐待防止委員会を大幅に再編し、SDSのチェックシート及び活動が形骸化しないようにし、新たな取り組みが始まった。

また、同じく工房歩みにおいては、職員が大怪我をするという「重大事故」も発生した。労働安全衛生法に準拠したマネジメントは管理職において必須であるが、この分野において、その意識は軽薄だったといわざるを得ない。予防策として、日々の事業活動の中で、どこに危険が潜んでいるのかを見つける手立てとして「ヒヤリハット」の発見・対処活動をこれまで行っていたが、これもまた組織として、ルール上も構築し運用していたが、形骸化されていた。

毎日の現場の中で、危険察知能力を磨くということは「想像力」を鍛えることだ。同じことを毎日こなすという感覚ではいけない。共感し、想像する（仮説をたてる）ということは、自らの視野を拡げる必要があり、視野を拡げるためには勉強することに尽きる。これらができた時に「ヒヤリハット」の発見件数は増えていき、ゼロなんて言うことにはならず、結果そのことは「支援内容の品質向上」につながっていく。ベテランほど「きちんとやってきた。これ以上ないくらいやってきた」という感覚に陥りやすい。しかし、品質向上の視点からは、完璧なゴールなど存在せず、我々の仕事に満点などというものは無い。そのようなことからISOの取り組みの中で、再発防止にむけて強化を図ることとしている。

事業収益性の悪化は、国内の社会福祉法人全体に言えることである。公定価格によって、収入の天井が決められているからである。

社会福祉法人の経営は「入りは決められている、出は決めていかななくてはいけない」とされる。減収に陥った原因として一つ目は、コロナ禍により衛生用品は大きく購入することとなり、また電気料、燃油代の高騰、さらに物価高による給食材料費用は大きくかさんだ。「出」が大きくなった一要因と言える。また、人件費の増も見られている。出産育児による代替職員は、その期間だけのピンチヒッターではなく「完全雇用」として受け入れている。期間雇用職員を人件費の「調整弁」として扱わないとしてきたことに、今後も変更はない。しかし、人件費比率の上限設定は安定経営のためにも、守ることとしている。(法人全体で67.5%が安定経営のための条件設定としている)すでに上限に達している。

令和4年度は、社会福祉法人の不祥事が全国で発生した。なかでも、保育園内における虐待および送迎バスへの置き去りなど、小さい命が粗末に扱われ、死亡事件まで出現した。虐待および置き去り防止のため、また事実検証のためにも監視カメラ未設置施設については早急に取り付け、整備に至ることとなった。

入りの部分については、通称；未満児といわれる(0, 1, 2歳児)の入園時期の遅れ、入園児数の減少が大きく痛手となっている。過去において「待機児童問題」があり、未満児の保育室面積を増床することで、受け入れ数を大幅に増やすことを条件に、市内保育園が軒並み「新築・改築」となった。しかし、近年のコロナ禍により市内の出生数は激減した。年間ベースで、コロナ禍前の約3分の1まで落ち込んでいる。しかも、この状態が3年間続いている。保育経営は、今後さらに厳しい経営環境になっていくことになる。

障害福祉部門では「入所」の分野が苦戦する。時代は国連の人権委員会からの勧告を受け、国内では急激に「地域移行」として生活場所を「グループホーム」へのニーズに傾き、日中のサービス事業所と併用となってきている。早急のグループホームの新設が、当法人の課題となると見込んでいる。また、老朽化した「陽幸園」「しもきた療育園」の改築も、現実問題として「絶対なくてはならない社会資本」として、この数年で成し遂げなければならない状況といえる。

社会福祉法人の仕事は「人が、人を大事に想う仕事」である。230人の職員に対して福祉の仕事に従事している理由を問い直していかなくてはいけないと感じている。

「寄り添い、ともにあり続けること」とは、どういうことなのか。どうあれば、その姿に近づいていけるのか。

以上で、令和4年度を振り返っての主な事業報告としたい。

社会福祉法人みちのく福祉会  
理事長 内田大輔

## ■監事監査

・令和5年5月25日実施

## ■理事会

実施日	議案
令和4年6月9日	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長業務報告</li><li>・令和3年度 事業報告について</li><li>・令和3年度 監事監査報告について</li><li>・令和3年度 決算計算書類及び財産目録の承認について</li><li>・常勤役員報酬 令和4年度年支給額について</li><li>・契約について</li><li>・各施設における新型コロナウイルス感染症についての報告</li><li>・令和4年度第1次補正予算について</li><li>・定時評議員会の開催について</li></ul>
令和4年9月12日	<ul style="list-style-type: none"><li>・工房歩みにおける不祥事案の発生について</li></ul>
令和4年11月10日	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長業務報告</li><li>・工房歩み不祥事案について経過報告</li><li>・懲戒処分について</li><li>・労災上乘せ保険（業務災害補償）への加入について</li><li>・令和4年度青森県社会福祉施設実地指導監査結果について</li><li>・諸規程の改正について 経理規程、慶弔規定、交際費規程、虐待防止対応規程、 障害職員倫理綱領及び行動規範</li><li>・令和4年度第2次補正予算について</li><li>・評議員会の開催について</li></ul>
令和5年1月19日	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長業務報告</li><li>・工房歩み不祥事案についての対応</li><li>・保育施設虐待（不適切保育）防止についての取り組みについて</li></ul>
令和4年3月11日	<ul style="list-style-type: none"><li>・契約について</li><li>・設備資金借入について</li><li>・令和4年度実地指導結果について</li><li>・障害施設運営規程の改正について</li><li>・給与規程及び就業規則の一部改正について</li><li>・令和4年度最終補正予算について</li><li>・令和5年度事業計画について</li><li>・令和5年度当初予算について</li><li>・令和5年度人事について</li><li>・評議員会の開催について</li></ul>

## ■評議員会

実施日	議案
令和4年6月24日	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度 事業報告について</li><li>・令和3年度 監事監査報告について</li><li>・令和3年度 決算計算書類及び財産目録の承認について</li><li>・常勤役員報酬 令和4年度年支給額について</li><li>・契約について</li><li>・各施設における新型コロナウイルス感染症についての報告</li><li>・令和4年度第1次補正予算について</li></ul>
令和3年11月18日	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長業務報告</li><li>・令和3年度青森県社会福祉施設実地指導監査結果について</li><li>・諸規程の改正について 経理規程、慶弔規定、交際費規程、虐待防止対応規程、 障害職員倫理綱領及び行動規範</li><li>・令和4年度第2次補正予算について</li></ul>
令和4年3月28日	<ul style="list-style-type: none"><li>・契約について</li><li>・設備資金借入について</li><li>・令和4年度実地指導結果について</li><li>・障害施設運営規程の改正について</li><li>・給与規程及び就業規則の一部改正について</li><li>・令和4年度最終補正予算について</li><li>・令和5年度事業計画について</li><li>・令和5年度当初予算について</li><li>・令和5年度人事について</li></ul>

## ■公認会計士による業務支援

- ・令和4年 4月15日 現金実査・棚卸立ち合い、金融機関確認状の発送
- ・令和4年 5月17日 令和3年度 決算確認
- ・令和4年 8月25日 令和4年度 第一四半期会計往査
- ・令和4年 11月16日 令和4年度 第二四半期会計往査
- ・令和5年 2月16日 令和4年度 第三四半期会計往査
- ・令和5年 4月 5日 現金実査、棚卸立ち合い、金融機関確認状の発送
- ・令和5年 4月21日 令和4年度 第四四半期会計往査
- ・令和5年 5月23日 令和4年度 決算確認

## ■職員大会

令和4年11月7日 職員大会の開催

令和5年3月28日 職員大会の開催。

次年度法人事業方針、36協定・就業規則変更等の説明。

## ■虐待防止委員会・身体拘束等適正化委員会

### 【障害施設】

工房歩みにおける不適切事案発生を受け、再発防止のために新たな視点が必要と考え虐待防止委員会を大幅に再編し、SDS チェックシート・委員会活動の形骸化防止等を目的に新たな取り組みを開始している。

実施日	活動内容
令和4年10月4日	虐待防止委員会の再編にあたり委員へ経緯説明 運営グループ、研修グループに分かれ今後の方針の話し合い
令和4年10月6日	研修グループによる研修計画の策定
令和4年10月7日	運営グループによる運営方針の見直し、今後のスケジュール等の確認
令和4年10月11日	研修グループによる研修計画の策定
令和4年10月12日	虐待防止委員へ向け倫理綱領、職員行動規範、適切な支援
令和4年10月27日	再編成後第1回目の定例会開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・工房歩み不適切事案改善計画について</li> <li>・虐待防止委員会の今後の取り組みについて</li> <li>・令和4年度虐待防止委員会スケジュールについて</li> <li>・令和4年度虐待防止研修計画について</li> <li>・その他  <ul style="list-style-type: none"> <li>研修に関する資料の情報共有</li> <li>『事例で読み解く障害者虐待』冊子購入について</li> </ul> </li> </ul>
令和4年11月14日	運営グループによる今後の活動に関する確認
令和5年1月12日	定例会開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止研修の進捗状況及び今後の研修について</li> <li>・虐待防止委員会の活動について</li> <li>・虐待防止委員による各施設巡回訪問について</li> <li>・改訂版SDSチェック表について</li> <li>・虐待防止委員会広報誌について</li> <li>・その他  <ul style="list-style-type: none"> <li>身体拘束等適正化委員会の編成について</li> <li>工房歩みの取組進捗状況</li> <li>令和5年度事業計画について</li> </ul> </li> </ul>
令和5年2月20日	定例会開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDS集計結果、虐待早期発見チェックリストの報告</li> <li>・施設巡回訪問報告</li> <li>・ヒヤリハット事例、是正処置報告</li> <li>・法人内部虐待防止研修会の開催について</li> <li>・身体拘束適正化委員会の編成について</li> <li>・令和4年度虐待防止マネジャー研修会進捗状況について</li> <li>・令和5年度の取り組みについて</li> </ul>

令和5年3月15日	定例会開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDS集計結果、虐待早期発見チェックリストの報告</li> <li>・ ヒヤリハット事例、是正処置報告</li> <li>・ 法人内部虐待防止研修会の開催状況について</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度メンバー編成について</li> <li>・ オンデマンド研修進捗状況について</li> <li>・ 身体拘束等適正化委員会 各施設運営規程の確認 同意書などの書類関係の確認 緊急時の判断基準、管理者・役職者不在時の流れの確認</li> <li>・ その他 広報誌発行について 職員に対するメンタルヘルスチェック 虐待事例確認 採用時の虐待・身体拘束等に関する研修について</li> </ul>

#### 【保育施設】

保育園内における保育士による不適切な保育や、それに類する事案の報告・報道が全国で相次いで取り上げられており、このような事案が発生しない・させないため、不適切な保育の未然防止や発生時の早期発見対応に取り組み、より質の高い保育の提供を目指し、保育園が子どもたち・保護者・職員皆にとって保育園が楽しい場となることを目的とし虐待防止委員会を発足しました。

実施日	活動内容
令和5年1月31日	虐待防止(不適切な保育)についての全体周知(各施設ごとに実施)
令和5年2月3日	虐待防止委員選考 虐待防止委員会活動方針策定
令和5年3月3日	SDSチェック運用開始(毎月1回実施)

## ■ 感染防止対策委員会

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する職員、利用者ご家族に向けた、感染防止対策の啓発活動
- ・ 行動指針の策定、見直し
- ・ 感染防止対策に係る、備品及び消耗品の備蓄状況のチェック

## ■ ISO

2015年版 認証

実施日	内容
令和4年11月22日～24日	内部監査
令和4年12月14日～15日	ISOサーベイランス審査



## ■施設監査

---

### 1. 白百合保育園 実地監査

- ・実施日 令和4年8月16日
- ・監査主体 青森県監査指導課
- ・指摘事項 無し

### 2. 小川町第二白百合保育園 実地監査

- ・実施日 令和4年8月17日
- ・監査主体 青森県監査指導課
- ・指摘事項 新型コロナウイルス感染症の発生時、15名以上が感染していたが報告されていない。
- ・改善事項 今後、県への事故報告が必要な事故・不祥事案及び感染症等が発生した場合は、遅延なく報告するよう改善します。

### 3. こども発達支援センター りりい 実地監査

- ・実施日 令和4年8月18日 →実地監査中止にて書面監査となる
- ・監査主体 青森県監査指導課
- ・指摘事項 無し

### 4. 障害児入所施設 はまゆり学園 実地監査

- ・実施日 令和4年8月23日
- ・監査主体 青森県監査指導課
- ・指摘事項 無し

### 5. 風間浦保育所 実地監査

- ・実施日 令和4年8月29日 →実地監査中止にて書面監査となる
- ・監査主体 青森県監査指導課
- ・指摘事項 無し

### 6. 障害福祉サービス事業所 工房歩み 実地監査

- ・実施日 令和5年1月30日
- ・監査主体 青森県監査指導課
- ・指摘事項 ①水害・土砂災害等についての計画が策定されていない。  
②現行の重要事項説明が、掲示・備え付けされていない。
- ・改善事項 ①風被害を含む事業継続計画（BCP計画）を令和5年4月1日運用開始を目標に現在策定しております。  
②令和5年1月31日に運営規程、重要事項説明書、相談システムの内容をファイルにして備え付けております。また、利用者様には朝会にて説明をしています。

### 7. 小規模保育事業所 ナーサリーしらゆり 実地監査

- ・実施日 令和5年3月15日
- ・監査主体 むつ市
- ・指摘事項 無し

## ■施設整備等

---

### ●補助金事業

---

#### 1. 新型コロナウイルス感染症関係補助金

---

- ・むつ市 保育対策総合支援事業補助金  
3保育施設 補助金額合計：1,300,000円
- ・むつ市 あんしん飲食店等生産者応援金  
13施設 補助金額合計：1,300,000円
- ・青森県 サービス継続支援事業補助金  
2障害施設 補助金合計：2,177,000円

#### 2. 物価高騰対策

---

- ・むつ市 燃油価格高騰対策支援金  
9施設 補助金額合計：306,600円
- ・青森県 物価高騰対策支援金  
12施設 補助金額合計：2,925,000円

#### 3. 障害児通所支援事業所安全対策支援事業

---

- ・青森県 送迎車両安全装置設置事業  
3障害施設 補助金額合計：990,000円

### ●顔認証、自動検温システムの設置

---

法人本部、陽幸園、しもきた療育園、こども発達センターりりい

### ●監視カメラの設置

---

陽幸園、すまいる、しもきた療育園、こども発達センターりりい  
白百合保育園、小川町第二白百合保育園

## ■施設長会議・事務担当者会議、勉強会の開催

---

1. 施設長会議 7回開催
  - ・感染症に関すること
  - ・各施設事業経過報告
  - ・関係法令の周知
  - ・職員の労働状態報告 等
2. 事務担当者会議 3回開催
  - ・会計実務のレベル向上の取り組み
  - ・月次決算、収支予測

## ■研修関係

---

令和4年度は、主に安全衛生及び虐待防止に関する研修を受講。

- 防災研修 令和4年9月  
対象者：管理者、役職者、本部職員
- 障害福祉サービス苦情解決関係者等研修会 令和4年11月  
対象者：第三者委員、管理者
- リスクマネジャー研修（オンライン） 令和4年11月  
対象者：障害施設職員
- 五十嵐社労士セミナー（労働災害について） 令和4年11月  
対象者：管理者
- 働き方改革関連法等研修会 令和4年12月  
対象者：本部職員、事務職員
- 認証制度セミナー（オンライン）基礎、専門 令和5年1月  
対象者：管理者
- 処遇改善加算取得推進セミナー（オンライン） 令和5年1月  
対象者：管理者、本部職員、事務職員
- 会計実務者決算講座（オンライン） 令和5年2月  
対象者：管理者、事務職員
- 安全衛生管理者講習 令和5年2月  
対象者：管理者、役職者
- 障害者雇用納付金制度 事務説明会 令和5年2月  
対象者：法人本部職員
- 食でつながるフェスタ in あおもり（オンライン） 令和5年2月  
対象者：法人本部職員
- 虐待防止法人内部研修会（2回開催） 令和5年2、3月  
対象者：直接支援員、看護師、相談支援員
- リスクマネジメントセミナー（オンライン） 令和5年3月  
対象者：管理者
- ブランディングセミナー（オンライン） 令和5年3月  
対象者：法人本部職員

- 虐待防止・権利擁護研修会 令和5年3月  
対象者：管理者、サービス管理責任者

- オンライン職員研修「サポーターズ・カレッジ」  
対象者：障害施設

職員の人材育成として1回15分から30分の内容でweb講義を配信しています。令和4年度も引き続き障害施設の施設内研修に導入。

## ■職員の健康推進

---

### ●職員健康診断の充実

---

定期健康診断・・・受診率 100%  
各種がん検診・・・受診率 97%

### ●職員の健康推進

---

- ・インフルエンザ予防接種費用の助成
- ・感染症予防研修の実施
- ・施設内全面禁煙、喫煙所の設置
- ・むつ市すこやかサポート事業所（認定番号 第29号） 令和4年4月25日更新
  
- ・むつ市健幸アップ事業への参加（測定会を2回実施）  
アプリを使い、歩数や体組成を測定することでポイントを貯める健康づくり事業
  
- ・全国健康保険協会 青森支部 健康宣言事業所（認定番号 第1921号）  
令和4年9月2日認定  
全職員の健康診断結果をもとに協会けんぽより自社の弱点や改善点が把握できる事業所健康度診断及びアドバイスが送付される。社員が心身ともに元気に働ける会社を目指し、健康づくりに取り組むことを宣言しました。

## ■公益的取り組み

---

### ●青森しあわせネットワークへの参加

---

「社会福祉法人の社会貢献活動」  
経済的援助 実績 延べ 10件  
フードバンク 実績 延べ 12件

## ■採用活動

---

### ●高等教育機関との連携

---

- 各学校への求人票送付、施設実習生へのアプローチにより新卒採用を実施。
- 令和5年4月新卒採用4名となる。(内青森明の星短期大学奨学生2名)
- むつ養護学校より保育園への実習生受け入れ2名
- 令和4年度 むつ下北地区障がい者就職相談会参加(相談者12名:うち1名実習)

### ●共育型インターンシップ

---

実施期間 : 令和4年8月26日~令和4年9月22日

参加学生 : 弘前大学 2名

ミッション: 高校生とコラボレーションし、工房歩みパン新商品の開発

成 果 : 新商品 3種完成



# 社会福祉法人 みちのく福祉会 (令和5年3月31日現在)

	名 称	職員数	利 用 定 員
1	法人本部	6	
2	障害者支援施設 陽幸園	32	(生活介護・施設入所支援) 50名 (短期入所事業) 3名
3	福祉ホーム たんぽぽ		5名
4	障害福祉サービス すまいる	9	(生活介護) 20名
5	放課後等デイサービス キッズすまいる	5	(放課後等デイサービス) 20名
6	障害者支援施設 しもきた療育園	34	(生活介護・施設入所支援) 40名 (短期入所事業) 3名
7	相談支援事業所 ぱれっと	2	
8	多機能型事業所 ちゅうりっぴ	5	(放課後等デイサービス・児童発達支援・生活介護) 10名
9	障害福祉サービス事業所 工房「歩み」	18	(就労継続支援B型) 34名 (就労移行支援) 6名
10	共同生活事業所 陽まわり荘	3	(1号館：女性) 5名 (2号館：男性) 5名
11	障害児入所施設 はまゆり学園(指)	19	(福祉型障害児入所施設) 30名 (短期入所事業) 4名
12	白百合保育園	27	120名
13	小川町第二白百合保育園	25	110名
14	風間浦保育所(指)	14	40名
15	ナーサリーしらゆり	11	19名
16	こども発達支援センター りりい	12	(児童発達支援事業) 12名 (放課後等デイサービス) 8名
合計		222	541名

